

障がい者虐待防止専門部会設置に向けた プロジェクトチームの取組状況

障がい者虐待防止専門部会プロジェクトチーム発足の経緯

令和5年度の全体会議において、虐待事案をもとに意見交換を実施

➤ 委員意見からの気づき

1. 「疑わしきは虐待」の視点で通報・相談する姿勢
2. 職員のスキルアップ研修を含めた人材育成
3. 外部からのチェックを受けられるような事業所における体制づくり
4. 地域における虐待の防止、早期発見・対応の体制づくり



障がい者虐待防止専門部会プロジェクトチーム発足の経緯

地域における虐待の防止、早期発見・対応のために必要なことは…

家族・地域住民に対する
虐待防止の普及・啓発

家族・地域関係者との
連携と情報交換

障がい福祉サービス
事業者間の連携

相談支援事業者、地域自
立支援協議会や行政等
との連携・協力

虐待を受けた方の
積極的な受け入れ

虐待だけでなく、福祉
サービス等の利用を
含めた相談窓口を周知

虐待対応において
施設・事業者として迅速
かつ一元的な対応となる
ような準備体制



障がい者虐待防止専門部会の設置を検討

令和7年度の取組

1. アンケート実施(令和7年10月頃)

⇒専門部会の取組に生かしていくため、虐待・権利擁護に対する当事者の思い、支援機関の迷いや支援する上での困りごとなどを把握する

2. 専門部会委員の検討

3. アンケート結果報告(令和8年3月)

➤ 令和8年度中に障がい者虐待防止専門部会を設置